行われました。

町内会だよ

発行者 鉈屋町町内会

扁集 / 文責 / 撮影 桂 汎用工房 脇田 桂一郎

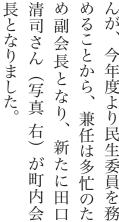
印刷

小松総合印刷

超屋町町内会

承認されたほか、 通常総会が4年ぶりに開催され ミュニティセンターで、 2022年度の決算、 5 月 21 日、 大慈寺地区消防コ 2023年度の予算が 役員の改選も 今年度の

> 清司さん(写真 長となりました。 め 町内会長であった石岡 副会長となり、 今年度より民生委員を務 昇司





第65号

町などと比べて特段高い訳では 金額についての質問がありまし また出席者から、 鉈屋町の町内会費は、 現在の額に落ち着いている いろいろと試行や調整 町内会費の 他

ことや、 いきたいとの説明がありました。 ではなく、 役員だけで決定するの 今後も適正な額にして 皆さんの意見を取り

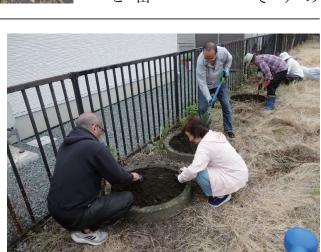
わかば公園 花壇植栽

 \vec{z}

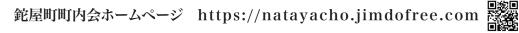
なって行いました。 の植栽を、 6月25日、 町内会役員が中心と わかば公園で花苗



ニア・サルビアの苗を、思い思い ンポジウム・ニチニチソウ・ を取り除きます。 そして、マリーゴールド 花壇の土を耕し、 古い根など



の配置に並べていきます。 た皆さん、 朝早くからお手伝いいただい お疲れ様でした。





め組の山車つくり

型決めが主となって進みました。 6月中、 山車つくりは人形の



します。 木の骨組を作り 盆」 に固定



ず、それでいて人とかけ離れて もおかしいので、難しい部分です。 人間と同じというわけにも行か 人の形ではあるものの、 全く



ものが、次の週に行ってみると もありました。 違う型になっていたりしたこと ることもあるそうです。 んだものを外して、やり直しす 注文をつけたりすると、一度組 そういえば、決まったと思った たまに一家言ある方が訪れて



スポンジなどで肉付けしていき、

ある程度ポーズが決まったら、





や鎧を付けてみて、 作業が続きます。 終わりではなく、 クと調整です。 人形がほぼ出来上がり、 もちろんこれで まだまだ長い またチェッ 衣装



試行錯誤で決めていきます。 あーでもない・こーでもないと そして手や首の位置・向きを、 さらしを巻いて整えます。

長松院

臨江庵

祇陀寺

寺の下の歴史をたどる

と土塁が通っていたところで、 ポレポレ会の主催により6月21 の寺の下の歴史をたどる」 日に開催されました。 環で「奈良時代から江戸 寺の下は、盛岡城遠曲 盛岡市学びの循環推進事業 でも土塁の跡が残っている [輪の堀 が、時代 代

内・解説で現地を見学しました。 携 寺と駒木葬祭の立て直しの際に 財副主幹の津嶋 は発掘調査も行われました。 長松院の前から駒木葬祭・ 今回はその第2・23次調 わった、 遺跡の学び館

葬祭と左隣の駐車場の間に、 **三寺の方向を見ています。** 駒木

INN

解体時に撮った写真です。 しまいました。 調査後に土塁跡は解体され これは連正 寺の



惣門跡へと続いています。 にある石垣が土塁跡です。 ここは木津屋の裏側、 蔵 の下

Ŕ 堀の ことを改めて確認できる、 から人々の暮らしが続いてきた 城築城四百年以前の、 な時間でした。 でもが発見されたそうです。 第 22 今住んでいるこの場所に、 平安期と思われる竪穴式住 跡や江戸 さらには縄文期の土器ま 23次調査の発掘では、 期の遺物の他 はるか昔 盛 貴重 岡 に

塁の跡が残っていました。

なくなっているものも含めて、

こういった土塁跡が、今では



場所があります。一 知弘さんの案 昨 年、 文化 査に 連 正

盛岡南大通郵 目

泛描棉瓶 数の下

千手院

北上川吉川

では、

6月17日から鈴木幸夫さ

同じく町家物語館のDOMA

が開かれていました。

んによる「木と紙のクラフト展

ブックマーケットと ペーパークラフト

ケット 2023 も掘り出し物を狙って探しまく 出よう、 25日に「浜藤の酒蔵ブックマー 26組と多くの出店があり、 もりおか町家物語館では6月 本を持って」です。 Summer」が開催され 今回のテーマは「旅に

6月

30日





ら見入っていました。

りました。 建築物のペーパークラフトがあ 木製の帆船模型が並ぶ中に、



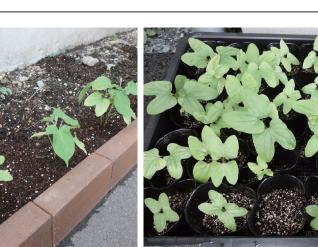


です。私は、これらの建物全てに、 校本館)」「紺屋町番屋」 教育資料館 あったので、懐かしさを感じなが 調査・改修などで携わったことが 陸軍騎兵第三旅団2聯隊覆馬場)」 い覆馬場プラザ アリーナ棟 右から「岩手大学農学部 農業 (旧 盛岡高等農林学 「ふれあ (旧

記 2023

神神社例大祭」が開催されたの 「川守稲荷神社・荒 北上川の舟運と同





も各自でお参りとのこと。 6月27日の三面地蔵尊。 今年



した種を蒔いてみました。 今年の朝顔は、 一昨年に採取 (桂)